

「ありがとう」の意味

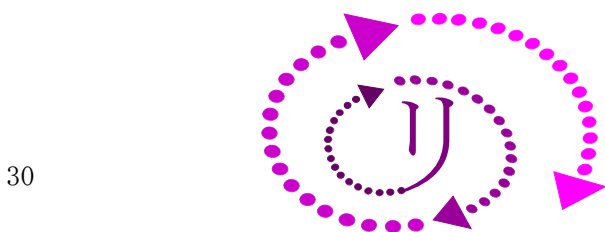
- あ ⇒天の神様
り ⇒神が人間にご守護を下さる光の回転（りの回転）
5 が ⇒加えるに強調する
と ⇒受け止めてとどめる
う ⇒産土力（より良いものが生まれる力）

10 このために「ありがとう」を言っていると、次々に予期しない良い事が生まれてくるのです。

15 「ありがとう」の代わりに「スイマセン」という言葉を使う方は運勢の悪い方が多いです。
“す”は、主=『天地創造の神』を表しているので、「スイマセン」とは「主居ません」という神仏否定の言葉になり、また、「スミマセン」も、「主見ません」と言っている意味になりますので、絶対に口にしないように心掛けましょう。

「り」の回転

- 20
- ・ 神が人間にご守護を下さる時は「り」の回転=右回転（貰い手の人間から見ると左回転）
 - ・ 太陽の光も右回転。（太陽から見て右回転。地上にいる人間から見たら左回転。）
- 25
- 与える立場から見た右回転：プラスのエネルギー
与える立場から見た左回転：マイナスのエネルギー



料理をする際に、右回転で混ぜると美味しくなります。
反対に、左回転で混ぜると味が落ちます。

- 35
- 皆さんも、初級者勉強会コースで紹介された水の実験を行ってみましょう。（詳しくはDVDをご覧ください。）
- ①水道水を入れた2個のコップを、自分の肩幅程度に離して置きます。
 - 40 ②そのコップの上にそれぞれ右手と左手をかざして、平泳ぎをするように外回しで20回回転させて、味見をします。
 - ③今度は内回しに40回回転させて、味見をします。
- ※『神』に実験をさせて下さいと祈ってから行くと変化がよく分かります。

